

教育目標

心身ともに健やかな中学生

～持続可能な社会の形成者の育成を目指して～

・ 自学（自ら学ぶ）・ 忠恕（思いやる心）・ 勇気（強い心意気）

文武両道 「わかる喜び・できる実感・学ぶ楽しさ」

目指す 学校像	<p>「笑顔あふれる学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○共に学び合える学校 ○生徒が誇りと自信のもてる学校 ○保護者や地域から信頼される学校 ○教職員自身が自分の子供を通わせたく なるような学校 	目指す 生徒像	<p>「自ら学ぶ生徒」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○思いやる心をもつ生徒 ○根気強く たくましい生徒 ○誠実で 実行力のある生徒 ○自らを律し 他者と協調できる生徒
--------------------	---	--------------------	--

教育目標を達成するための基本方針【重点】 [一歩先の改善へ！ 明るく楽しく前向きに]

- I ①生徒主体の授業への改善、②放課後学習教室の開催・補習指導、③保護者と連携した家庭学習の定着、④OJTによる指導力向上を推進し、「気付き、考え、実行できる力」を引き出す。
- II ICT機器の利活用で授業を工夫・実践し、生徒の学力向上、教師の授業力向上を図る。
- III 防災教育を取り入れ、いのちを大切に、ふるさとを守る生徒を育成する。
ふるさと学習「みずほ学」を推進し、他地域とも交流する「そら学」を継続する。

令和6年度の取組（地域運営学校CSの構築と生徒の学力向上を目指して）

- ◎教科 ○ICT機器を積極的に活用しながら「主体的・対話的で深い学び」のある授業を目指し、生徒が自ら考え、表現する授業への改善を図る。○反転授業、個別最適化学習を進める。
- ◎道徳 ○東京都道徳教育推進拠点校の実績を生かし、「特別の教科 道徳」に取り組む。
- ◎総合的な学習の時間 ○1学年『知ろう』2学年『広めよう』3学年『深めよう』をテーマに生徒の発達段階に応じた学習内容を工夫し、ふるさと学習「みずほ学」、「そら学」を発展させ、地域との連携を深める。
- ◎特別活動 ○「ポストコロナ」生徒の社会性を育む。○主権者教育を取り入れ、生徒会活動の充実を図り、リーダーを育て、生徒主体の行事を実施し、自治意識を高め、社会貢献の精神を育成する。
- ◎進路指導 ○キャリア教育を通して、職業調べ、職業体験、職業講話、上級学校訪問等を行い、自らの生き方を考え、主体的に進路選択するなど、社会の一員として自立した人を目指す。
- ◎生活指導 ○明るくさわやかなあいさつを励行する。○家庭と連携した情報モラル教育を推進する。
○「瑞穂中学校授業規律」を守り、集団生活におけるルールとマナーを身に付ける。
○安全指導（特に自転車の交通安全）を徹底し、事故防止に努め、危険回避能力を高める。

目指す教師像（みずほあったか先生）教師のウェルビーイングの向上

- いつも前向きで向上心をもつ教師
- 生徒のよさや可能性を引き出す教師
- 教育公務員としての自覚をもつ教師
- 学校を愛し、生徒一人一人を大切にする教師